

## 平和協定提案—朝鮮半島情勢の打開になるか

- 1・11 北朝鮮、平和協定を提案—北朝鮮外務省、声明「朝鮮戦争の休戦協定を平和協定に変えるための協議を始めることを協定当事者国に提案する」「朝鮮半島非核化プロセスを再び起動に乗せるためには、朝米間の信頼構築が必要」「制裁という差別と不信の障壁が除かれれば6者協議も直ちに開かれよう」(1・19A)
- 1・12A「北朝鮮、軟化か核回避か—平和協定提案—韓国、見方二分」『制裁解除』要求—米は認めぬ姿勢」
- ⇒1・11A 米、北提案を事実上拒否—ギブス米大統領報道官(記者会見)、北朝鮮の平和協定締結提案について、北が6カ国協議に復帰し、核放棄を明記した05年の共同声明を再確認する『義務をきちんと果たすこと』が前提との見解(1・12Y夕)
- ⇒1・12 北朝鮮崔鎮洙中国大使、平和協定重ねて要求—「米国が平和協定交渉に同意せず、北朝鮮への制裁を解除しなければ6者協議には復帰しない」「(韓国について)平和協定の当事者であるかどうかわからない」(1・13A)
- ⇒1・12 中国外務省姜瑜副報道局長、「6カ国協議優先」論—「現状では6カ国協議の早期再開を望む」
- ⇒1・11 米國務省フローリー一次官補、「北朝鮮が6カ国協議に復帰し、非核化に向けて断固とした行動をとれば、様々な可能性が開ける」(1・13M)
- 1・11 政府・与党首脳会議—外国人選挙法案を政府提出とすること、首脳会議の定例化を確認(1・12Y)
- 1・12M「小沢氏法案提出要望、『永住外国人に地方参政権を』—政府内に慎重論も」→1・13A「外国人選挙権波乱含み—民主に異論、亀井氏に難色—10年越しの政治課題」
- ⇒1・14 原口一博総務相、外国人参政権は『議員立法で』—政府提案に疑問提起(1・15A)
- 1・12 H「原子力艦寄港日数が最多、米軍横須賀基地—延べ324回、前年の3倍

→09年、作戦拠点化強める」「米原潜、17隻59回寄港」各自治体09年隻計、異常な高水準続く「米戦略を具体化／核持込み疑惑／沖縄寄港が多数」  
⇒1・12 北沢防衛相、武器輸出3原則『見直し』発言「防衛産業業界団体の会合で／鳩山首相、「多少、口が軽すぎたかなと思う」と批判／社民党・福島党首「どうしてそういう発言が出たのか理解できない。強く抗議する」と反発（1・13Y）

→1・13Y「憲法改正」自民『第2次草案』策定へ「参院選へ与党との違い狙う」

⇒1・14「9条の全面改正検討」自民憲法改正推進本部（本部長＝保利耕輔・前政調会長）、集団的自衛権の行使容認の明文化も視野に9条の全面改正案の検討決める（1・15Y）

- 1・12 A「冤罪を生まないために、裁判員元年①」誤判は起こる、謙虚に耳傾けて「自白を過信、繰り返された過ち」アマチュアだから見えること、『日本の岩窟王』が託した思い →1・13A「裁判員元年②」『事実』認識、潜む危うさ「市民感覚、法曹とずれ」  
→1・12M(社)「裁判員2年目」プロの力量問われる番  
→1・13Y(社)「裁判員裁判」今年が制度肯定への正念場だ  
⇒1・12 政府最高裁人事を閣議決定「白木勇東京高裁長官(64)を涌井紀夫判示の後任に」→1・15付発令（1・13A）

## 小鳩政権の危うい支持率「辛うじて50.8%」

- 1・12 T(共同通信社・世論調査)1・10～11 電話調査1031人回答  
①鳩山内閣「支持率50.8%、不支持33.2%、DK16.0%」  
②政党支持「民主38.7%、自民17.3%、公明3.4%、共産2.9%、社民3.0%、みんな2.7%、支持なし30.6%」  
③小沢一郎幹事長の土地疑惑の説明責任「果たしている0.9%、ある程度7.7%、あまり果たしていない。果たしていない計85.4%」

④小沢氏は元秘書ら関係者が起訴された場合の対応—政治責任として議員辞職すべき 25.3%、民主幹事長を辞任すべき 35.1%、説明責任を尽くし改善策を講じればよい 34.6%

⑤藤井財務相の辞任と鳩山政権への影響—影響がある 21.8%、ある程度ある 45.4%、あまりない 16.9%、影響ない 9.8%

⑥藤井氏後任に菅氏が就任したが、期待するか—期待する 28.9%、ある程度期待 30.1%、あまり期待せず 23.4%、期待しない 11.8%

⑦菅財務相に最も優先して取組んでほしい政策—景気・雇用 32.4%、税金の無駄遣い—掃 29.5%、財政再建 13.1%、税制抜本改革 9.6%、財務省改革や脱官僚支配 9.5%、円高対策 1.4%

1・12 Y「川端文化相の政治団体、『名ばかり事務所』経費 6670 万—秘書宅など届出、22 年間計上—活動費も不透明、小口支出 8 割」

## 土地取引疑惑をめぐる小沢幹事長の強気

1・12 小沢幹事長(記者会見)「何らやましいところはない」—「国民の皆様にご迷惑を与え、大変申し訳ない」「(土地取引問題)弁護士に一任している。この段階で個別のことについて私が色々と申し上げることは差し控える」「私自身も、私の事務所の者も計算上のミスはあったかも知れないが、意図的に法律に反するような行為はしていないと信じている」「私は自分自身の生き様をずっと貫いてきたし、その意味では何らやましいところはない」「きちんと一応の区切りが果たしたら何でも皆さんの質問にお答えする」(1・13A) / 「(将来の首相就任への意欲を問われ)批判を毎日受ける身だから、首相になる資格はない。そのつもりもない」「人間だからいろいろ言われて楽しいわけではないが、政治の中にある立場なので、甘んじて受けなくては行けないのかなあと思っている」(1・13M)

⇒1・12 小沢氏、地方行脚開始—群馬高崎市訪問、自民系元知事に参院比例への出馬要請 (1・13M)

→1・13A(社)「小沢氏会見—実力幹事長の説明責任」／M(社)「小沢氏会見—説明責任の放棄では」

→1・13A『渋る小沢氏、土地取引聴取要請から1週間—『内容限定を』地検に条件—『何らやましいところはない』』／M「4億円複雑操作、小沢氏団体土地取引—原資?目的?深まる謎—小沢氏関与どこまで」／Y「小沢氏『4億円』説明せず—土地取引問題『国民に迷惑』陳謝」

→1・13Y「小沢氏—転低姿勢—参院選向け、世論を意識」／T「土地購入問題、強気崩さず小沢節—捜査見切り?目立つ余裕」

→1・13H「民主・小沢代表時代—山岡氏らに23億円、組織対策費の99%使途不明」

## 日米外相会談—日米同盟深化に繋がるか

1・12 日米外相会談(ホノルル)—岡田克也外相と米クリントン国務長官—①米軍普天間移設問題では辺野古移設計画を最善とする米の立場を強調「日本の友人たちが普天間を含む約束を守ってくれるよう期待したい」とクリントン氏、岡田外相「5月までに決着させる」との日本政府の立場を説明／日米同盟を深化させる協議を事実上スタート(1・13A夕)

⇒1・13 鳩山首相、訓示(防衛省各部隊指揮官ら170人の会合)—「今年は日米安保が改定されて50年という節目の年を迎える。日米同盟を更に深化させていくことが肝要だ。そのための大変重要な1年と理解している」(1・13A夕)／鳩山首相「核を捨てきれずにいる国々、核を持とうとしている国がある中で、日本だけで全て自衛できるか。この国を守るために日米同盟、日米安保が存在することを理解すべきだ」(1・13Y夕)

1・13 西松事件第2回公判—東京地裁、小沢氏第1秘書・大久保隆規被告(44)、西松建設元総務部長・岡崎彰文氏(68)が証言、「献金調整」など証言(1・13T夕)

## 小沢幹事長側への強制捜査—地検特捜部の照準

⇒1・13 小沢事務所等強制捜査—東京地検特捜部、陸山会事務所、小沢氏の個人事務所、大手ゼネコン・鹿島本社と東北支店、石川知裕議員の議員会館と帯広事務所など、政治資金規制法違反で(1・14 各紙朝刊)

⇒1・13 小沢幹事長、潔白強調(名古屋、民主党愛知県連パーティで挨拶) — 「私ごとで若干おわびしなければなりません、私の政治団体のことで大変ご迷惑をお掛けしました」「私どもは決して法に触れるようなことをしたつもりはありません。それは国民が理解してくれたと思う。ですからこそ、政権を我々に与えてくれたのではないのでしょうか」(1・14A)

→1・14A 「小沢事務所を捜索、鹿島の本社・支店も—東京地検、小沢氏が聴取拒否—『国民も理解』潔白主張」「検察、一気に本丸捜索—ゼネコン資金に狙い、小沢氏の出方焦点に—民主党内静観の気配、政権へのダメージ必至」「強制捜査にも沈黙、小沢氏—問われる説明責任—資金操作の解明焦点」／M「小沢事務所など捜索、国会に影響必至—野党、辞職勧告決議案も」「1億円資金提供—『小沢氏側から要請』、ゼネコン元幹部供述」／Y「小沢氏拒否で『強硬策』、地検が強制捜査—ゼネコン捜索、資金調達先探る」「政府—予算審議に影響懸念、小沢氏の求心力低下も」「不可解取引にメス、東京地検強制捜査—小沢氏聴取が焦点に—小沢氏、報道陣に無言」／N「資金提供『鹿島の指示』、小沢氏関係先—斉捜査—中堅ゼネコン元幹部供述、鹿島側は否定」「不動産、相次ぎ購入—陸山会、都心などに—10件9億円」／T「不記載は20億円超に、陸山会収支報告—実態ない寄付も、不透明な資金次々」

→1・14Y(社)「検察『強制捜査』—小沢氏土地疑惑の解明を急げ」／N(社)『いつになれば小沢氏は説明をするのか』／H(主)『土地資金疑惑—小沢氏は国民に説明すべきだ』

→1・15A 「検察不信折れぬ小沢氏—田中氏、金丸氏の記憶・政治資金細心—『公私の区別』を強調」「側近ら党内引き締め—野党は追及強める構え」

「(社)小沢幹事長—なぜ聴取に応じないのか」／M「通常国会直撃、陸山会  
土地購入強制捜査—小沢氏頼み民主沈黙、聴取拒否捜査の引き金に」「(社)小  
沢氏側捜査—4億円の真相解明を」／T「政権の『屋台骨』外せず—捜査、  
世論にらむ首相—根深い『反検察』感情」「小沢幹事長問題—自民、徹底追  
及手ぐすね—国会直前、反転攻勢へ活気」「(社)小沢資金問題—焦点は『闇献  
金』の有無」

### 第三極を目指す政党とインド給油撤収と

- 1・13 共産党第25回大会～1・16まで4日間(1・14H)  
→1・14M「共産—政権批判—党大会、参院選控え独自色」／Y「共産『米  
と友好望む』—党大会開幕、志位委員長が表明」  
→1・15M「オバマ氏に会いたい—党大会で、志位氏ラブコール」／Y「共  
産党大会にJA幹部—党幹部『歴史的一歩』」  
→1・16A「共産、党大会も柔軟路線—『米国と真の友好を』・業界団体出  
席、元漫才師『報告』」
- 1・13 アフガン紛争民間人死者(国連アフガン支援団報告書)—09年2412人、最悪  
／駐留外国軍死者、09年520人—過去最悪(1・14H)  
⇒1・11 パキスタン年内死者1万人超(パキスタン平和研究所報告—1・12  
英紙ガーディアン報道)  
—09年の死者数1万2600人(06年の14倍)—うち6329人はパキスタン当  
局の掃討作戦による、3021人は武装勢力のテロによる、1200人以上が部族  
間抗争による(1・14H)  
⇒1・12 オランダ、「イラク戦争派兵は違法」—オランダ独立調査委員会、  
「報告書」を公表—国連決議は「加盟各国による武力攻撃を認めたとは解  
釈出来ない」、米英の情報機関を情報源としたこと、派兵決定が国会で十分  
議論されなかったなど(1・14T)  
⇒1・15 インド洋給油撤収—北沢防衛相、インド洋で補給支援活動の海自艦

隊司令官に／01・12 から計 8 年続く、1・16・午前 0 時に期限切れ／計 12 カ国の艦船に計 938 回、計約 51 万リットル給油(09・10・末現在燃料費計 244 億円) (1・15A夕)

- 1・12 **ハイチで大地震**一首都壊滅、死者数万～20 万人とも (1・14Y夕ほか)
- 1・13 **企業倒産、3 年連続増**(帝国データバンク発表)一09 年の全国企業倒産(負債総額 1000 万円以上の法的整理の )1 万 3306 件(前年比 4.9%増)、負債総額 6 兆 8101 億円(前年比 42.8%減) /**業種別**一製造業、不況型倒産 1 万 833 件(全体数の 81.4%、前年比 21.9%増) /**倒産企業の従業員数調査**一倒産企業従業員数 11 万 7679 人(前年 12 万 3477 人) (1・14H) 一1・13 東京商工リサーチ関係は 1・14N 参照
- 1・14 **殺人事件、戦後最低**(警察庁発表)一09 年度の殺人事件は 1097 件で戦後最低一1946 年 1791 件、54 年 3081 件で最高、90 年代から 1300 件前後で推移一殺人事件の検挙率 98.1%(08 年より 2.7%増) /**刑法犯全体**約 170 万 3000 件(08 年比 6.3%減) (1・15A)
- 1・14 **内閣法制局長官の答弁外し**(衆参両院議運理事会)一政府・与党、強行決定一人事院総裁、公取委員長、公害調整委員長の 3 人のみ国会答弁了承一国会法改正案成立まらず、運用変更で前倒し実施 (1・15M)  
→1・15N「**政府、法制局長官の答弁禁止**一憲法解釈混乱の恐れも、閣僚の責任重く」  
⇒1・15 **内閣法制局長官人事**一政府、宮崎礼壹長官退任、梶田信一郎次長(62)の昇格を決定 (1・15Y夕)
- 1・14 **消費税・納税者番号**一菅財務相(Yとのインタビュー)  
①**消費税率引上げ**一「例えば『福祉目的税』のような形で拡大するとすれば、選挙で公約した上で国民に判断してもらうプロセスが必要になる」  
②**納税者番号制**一「これからの税制を考える上で公平性、透明性は不可欠な問題。1 年くらいで国民的議論も含め、一定の方向を打ち出せばいい」  
(1・15Y)
- 1・15 **A『大学就職内定、最低 73.1%』**一先月時点、前年より 7.4 ポイント減」(日

航 1.5 万人削減へー再生機構案、ジャンボ全廃」

## 小沢氏関係の逮捕相次ぐー凍りつく民主党大会

- 1・15 小沢氏関係逮捕相次ぐー東京地検特捜部、石川知裕衆院議員(36)、池田光智元秘書(32)ー1・16 大久保隆規公設第1秘書(48)各逮捕ー小沢一郎幹事長の資金管理団体「陸山会」が04年取得した土地の購入原資4億円が政治資金収支報告書に記載されていない政規法違反容疑で
- 1・16 A 「石川議員ら逮捕、小沢氏団体土地購入問題ー東京地検、4億円不記載の疑いー小沢氏の関与解明焦点、幹事長の進退論浮上」「急転直下の逮捕劇、証拠隠滅恐れ先手ー国会前、検察『今しか』ー党大会前夜に激震、漏れ出す小沢氏批判」「国会、大荒れ必至ー野党、『政治とカネ』照準ー『政権交代果たしたのに』」「『小沢先生の命令絶対』逮捕の石川議員ー『悪いか考えない』学生時代から住み込みー北海道の民主『衝撃』」「信頼厚い側近秘書ー池田容疑者、石川議員の後任者ー大久保被告、口利き依頼に腕力」
- 1・16 各紙社説
- A 「石川議員逮捕ー小沢氏に進退を問う」
  - Yー 「石川議員逮捕ー小沢真責任は極めて重い」
  - N 「石川議員逮捕は小沢氏に責任」
  - T 「石川議員逮捕ー重くなる小沢氏の責任」
  - サ 「石川議員ら逮捕ー小沢氏は進退決断せよ、免れない政治・道義的責任
  - H (1・18) 「小沢氏秘書逮捕ー国会での疑惑解明は不可欠だ」
- 1・16 民主党定期大会ー小沢幹事長、鳩山首相の異例発言
- 小沢幹事長＝大会直前に鳩山首相と会談ー首相、小沢幹事長に続投を認め  
たうえで『検察との対決』宣言の幹事長に対し「どうぞ戦ってください」  
と激励→公邸に入った菅直人副総理も鳩山首相判断を了承、「政権全体で検  
察との斗争に踏み込む姿勢を見せたことに」(1・17A)
- ⇒党大会あいさつ(要旨)

「皆さんご存知のような事態になり、今までは捜査中と言うことを考慮し物を言わずに静かにしていたが、現職国会議員が逮捕される事態まで立ち至り、この機会に今までの経緯と私の考、今後の決意について申し上げたい。

私の政治団体の問題は今年の春、総選挙の前に起きた。秘書が突然、呼び出しを受け、その場で逮捕、強制捜査になった。それ以来ずっと捜査が続いていたようだが、昨日、今日、石川議員と私の事務所にいた者も逮捕された。

収支報告書では、計算の間違い、記載の間違いはあったかと思う。しかし、こうした形式的なミスは報告の修正、あるいは訂正で許されてきた。それにもかかわらず、今回は最初から逮捕、強制捜査という経過をたどった。納得のできない気持ちだ。

(東京都世田谷区の)土地の購入に当っては不正な資金を入手したという報道がなされていると聞いている。私どもはこの資金について、何ら不正なお金は使っていない。

実は、今月初めごろ、検察から私に弁護士を介して「このお金はどういうものか」という問い合わせがあり、私は別に隠し立てするお金ではなかったもので、はっきりと『これは私どもが積み立ててきた個人の資金で、金融機関の名前・支店名もはっきりと申し上げる。検察当局で調べてください』と返事をしていました。

検察から預金口座の書類は入手したとの返答が弁護士を通してあり、私は『これでこの資金についての疑いは晴れた』と安心して、よかったなあと思っていた。それが突然、現職議員を含む3人の逮捕となり、本当に驚いている。

もしも意図していたかは分からないが、党大会の日にあわせたかのように逮捕が行われている。私は到底、このやり方を容認できない。これがまかり通るならば日本の民主主義は本当に暗澹たるものになってしまう。このことを非常に憂慮している。

そういう意味で、私は断固として、このようなやり方に毅然として自らの信念を通し、戦っていく決意だ。(きょう)昼前、鳩山総理と話しをした。そしていまは、総理から大変力強い言葉をいただいた。私は総理の気持ちを自らの支えとして、今後とも与えられた職責を全力で果たしていくと同時に当面、こういう権力行使の仕事について全面的に対決してまいりたい。

ただ、当面は、このことに力を入れ、時間を割かないといけないことが多くなる。表向きの仕事は、輿石(東)幹事長職務代行にお願いする機会が多くなると思うが、ご了解を賜りたいと思う。

国民の力でようやく日本に議会制民主主義が定着している矢先だ。私は40年の政治生活で、日本議会制民主主義や政権交代可能な本当の民主主義が定着することのみを願って、本日まで頑張ってきた。

今年は参院選も予定されている。これに勝利することが、わが党の、鳩山政権の基盤を磐石にすると同時に、日本の議会制民主主義を定着させることになると思う。

どうか、みなさん、当面は私、その戦いに力を注いでいきたいと思うが、参院選はお互いに、力をあわせて、日本の国民の生活が第一の政治を、そして、議会制民主主義の確立のために、力を合わせて頑張ろうではありませんか。よろしくお願いします。ありがとうございました。(1・17A)

→1・17 各紙反応

A「**政権・検察全面对決**—小沢氏、捜査『容認できぬ』—首相『戦ってください』」「小沢戦略政権道連れ—検察、金脈解明に執念—追及1年、真面向対決選ぶ—物言えぬ党内総決起、のまされた『徹底交戦』」「土地代は『個人資金』—小沢氏説明、石川議員供述とズレも」「不動産次々手中に—『資金洗浄』疑う見方」

M「**小沢氏、検察と全面对決**—幹事長続投、政権にリスク—首相『どうぞ戦って』」「虚偽記載『代表選を意識』—石川議員、小沢氏出馬に配慮」「党内に広がる不安、小沢幹事長続投—国会目前結束繕う、『いずれ辞任』の声—参院選へ影響読めず」「『あいさつなしか』ゼネコンを威圧、小沢マ

ネー①—資金提供、『元請け 5000 万円補てん』—水谷建設元幹部証言、  
工事費上乗せ穴埋め」 「小沢氏続投、検察と全面对決—有権者冷ややか—  
聴取応じろ／説明責任果たせ／自信あるなら居座れ」

Y 「小沢氏『検察と全面对決』—民主党大会、幹事長続投を了承—首相『検  
察と戦って』、『政府トップとして不適切』批判」 「大会で拍手内心不安、  
小沢幹事長続投—世論は持つのか、民主執行部の苦悩—『首相と小沢さ  
ん—連托生はずい』 7 奉行会合—『政治とカネ』 つきまとう議員人生」

N 「小沢氏—色責任論なし、『誰も何も言えない』—民主党大会、『結束』  
示す」 「首相危うい共同歩調—『戦ってください』 小沢氏激励、捜査次第  
で火種に」 「土地購入 4 億円の出所は？—小沢氏、個人資産の積み立て—  
検察、一部裏献金の疑い」

T 「批判かき消す小沢節、民主・党大会—『不正ない』『信念通す』強気誇  
示、拍手と歓声」

サ 「潔白主張にじむ涙、民主党大会—小沢氏演説、党大会にあわせ逮捕／  
容認できない—『全面戦争』連立与党は困難」 「剛腕の威光②—『ただの  
召し使い』、『師をあおぐ』秘書たち」 「民主党議員は腰抜けか—政治部長・  
乾正人」

H 「民主党大会—開き直る小沢氏追認、自浄能力のなさ示す」 「国民へ説明  
責任果たせ」 「ゼネコン裏献金焦点—小沢氏団体土地購入の原資、水谷建  
設から流入か—小沢事務所、公共工事で『天の声』」

#### 1・17 各紙社説

- A 「小沢幹事長続投—首相も党も一丸の異様」
- M 「小沢幹事長—説明欠く続投は許さぬ」
- Y 「小沢幹事長発言—検察批判の前に説明を尽くせ」
- N 「小沢幹事長続投で理解を得られるか」
- T 「小沢氏対決宣言—国民を忘れていないか」
- サ 「小沢幹事長—続投は受け入れられない」

#### 1・16 日本共産党第 25 回大会、閉会—決議案採択、新中央委員会（中央委員 163

人、準中央委員 35 人)選出一新三役選出、幹部会委員長に志位和夫氏、書記局長に市田忠義氏、幹部会副委員長に緒方靖夫氏ら 3 氏 (1・17H)

1・17 **阪神大震災 15 年←1・16 夕「追悼のつどい」スタート／大震災一死者 6434 人、負傷 4 万 3792 人、兵庫、大阪の 15 市 10 町の住宅被害 63 万 9686 棟、焼失家屋 7574 棟一兵庫県で 15 年間で計 16 兆 3000 億円の復興予算 (1・17 M)**

1・17 **沖縄・名護市長選告示一統一候補・稲嶺進候補、現職・島袋吉和候補の対決→ 1・24 投開票**

1・17 **鳩山首相の言い訳一小沢幹事長「検察との全面对決」論めぐって一「(小沢幹事長に、『どうぞ戦ってください』と発言したことについて)「検察を批判するとか、捜査に予断を与えるものでは一切ない」「不適切だと思っていない」(1・18N)、「小沢幹事長が、自分は潔白だから戦うんだと申されたから『それはどうぞ』と、戦うことを了とする意味で申し上げた」「小沢幹事長がこれからも幹事長としてしっかり仕事をやる、戦う姿勢を示す、ということに対して『結構です』と言った」(1・18A)**

⇒1・17 **東京地検、小沢幹事長に再度事情聴取要請 (1・18M)**

1・18 **A (世論調査)**

①鳩山内閣一支持率 42%、不支持 41%

②小沢幹事長辞任すべし一67%

→1・18 Y (世論調査)

①鳩山内閣一支持率 45%、不支持 42%

②小沢幹事長辞任すべし一70%

1・18 **第 174 通常国会召集一大波乱の幕開け**